夕刊 磐城時報

二十五日

編輯兼發行 印刷人 岡田弘成
印刷所 加納活版所
發行所 磐城時報社
一部金貳錢 一ケ月金卅錢
廣告料一行十二字詰五十錢
日刊(日曜祝祭日)翌日休刊

成績概して良好

明日防空演習の講評

◇……青沼市長談

過般行はれた防空演習の講評は縣並に內務省の講評を聽いて歸平した青沼市長が二十六日午後一時第一小學校庭で市內防護團長約千名出席の下に行はれるが講評を前に青沼市長は左の如語つた。

演習最終日の二十三日早朝はもう演習が終つたといふ氣のゆるみから管制狀態に一寸遺憾な點が見受けられたが、官民一致の活動によつて成績良好であると信ずる。

[illegible]防護團の制度について[illegible]島、內務省の講評席上[illegible]つて話されたが具体的に決定してゐないと。

市會招集

平市會は二十九日招集、臨時財政補給金交付による特別稅戶數割後期分減額及び町時代の十一年度決算其他を附議する。

稀代の窃盜犯人

新川町で捕はる

二十四日市內新川町只野研刀店へ日露戰爭で使つた軍刀だが買つてくれと持ち込んだ二十歲前後の青年の擧動が不審なので平署員が調べると

茨城縣久慈郡永瀨村大字小生瀨生れ前科一犯佐藤茂(二二)で

去る十九日午後九時頃山形縣東田川郡黃金村瀧澤の農家の留守宅に忍び入り現金二十五圓と金側腕時計三十圓を窃取して逃走して來た事を自白したが、更に追窮した處茨城縣久慈郡中里村農生田目丑之助方に雇はれ中二十四圓と洋服を窃取去月七日正午頃赤井村赤井字不動堂吉田左司馬方から前記軍刀五十圓と衣類時計百圓を盜んで只野方に來た事が判つた。

防火デーに ビラ配布

十二月一日は非常時下に行はれる防火デーであるので平警察署並に石城消防協會では國民精神總動員資源を懷滅する火災の防止及び左の五項目を印刷したビラ三萬枚を管內一齊に配布する

★出る時寢る時火の用心
★宵の不末夜中の大火
★一人不注意万人の不幸
★子供の火遊び火事の元
★何氣なく棄る吸殼火事の元

縣下肥料商 組合總會

縣下肥料商組合總會は二十四日、二十五日兩日平市マルトモホールに開催されたが同業者八十余名參集二十四日午前八時評議員會、午後一時支部長會、二十五日午後一時代議員會を開き午後五時谷口樓で懇親會を催ほし散會した。

每日村社を淸掃

感心な猪狩氏夫妻

入遠野村で表彰

入遠野村字仲町猪狩龜太郎さん(五四)氏長男上等兵一美君は上海戰線で名譽の戰傷を負ひ加療中だが、龜太郎さんは支那事變勃發以來村社諏訪、八坂兩神社の淸掃を一日も欠かさず行ひ更に國防婦人會員が白足袋で皇軍戰勝の丑の時詣りを每月三回行つて來てゐるが龜太郎夫婦はこの尊い村人の銃後心い報いるため自ら村內四神社の境內に麥湯の接待所を設け參詣人に奉仕して來たもので村會で龜太郎夫婦の行爲を表彰する件を議し近く村當局から表彰狀を贈る事になつた。

木工家具商 組合創立

平木工家具工業組合創立總會は二十五日午後一時から組合員三十余名參集市內マルトモホールで開催規約制定、役員改選を行ふ。

トラホーム檢診日割

平市では左記日割によりトラホームの檢診を行ふ、醫師は星、鈴木、吉田、新妻の四氏である。

☆十二月一日 三、四町目 長橋町 紺屋町 田町
(二日) 新川町 研町 一丁目 北白銀町
(三日) 南町 材木町 二丁目 仲間町
(四日) 南町 十五町目 鍛冶町 五町目 大工町 鐵道官舍
(六日) 堤の內 月見町 舊城跡 南白銀町
(七日) 鎌田町 八幡小路 北白銀町 胡摩澤 搔槌小路
(八日) 立町 上、中、下 平窪、中鹽、四波、幕の內、鯨岡、大室

戰爭に金は要らぬと

鄕里の銃後會に寄附

奇特な出征軍人

鹿島村大字下矢田字中屋敷一等兵江尻太君は此程〇〇に應召內僾隊に屬し征途に着いたが同君は去る〇日〇〇港出帆に際し戰爭に行くに金は要らぬと左の如き書面を添え國防獻金に送つて來た。

秋冷の候皆々樣御元氣の事と思ひます、小生御蔭樣で元氣、出發の際は種々御世話樣になりました一圓五十錢今月十日迄の給料の一部ですが送金致します、甚だ少々ですが鹿島村の國防後援會の費用にして下さい。戰するに金の用はありません

未亡人、女給も交る

大掛りな賭博團

二十三名を檢擧

平署では小名濱町方面に大掛りな賭博が常習的に開帳されてゐるのを知り二十四日夜同町古港漁夫野崎忠治(三六)外二十三名を檢擧佐藤司法主任及び刑事總動員で取調べ中である。この一味は何れも常習者で過般の防空演習の際には表戶に見張りをして開帳してゐたもので中には有力者の外未亡人、女給、酌婦も交つてる

平小鐵道問題について

平市民諸君に告ぐ

(四)

野崎滿藏
沼龍輔

多田井氏所論の要點は何所にあるか自分等に記憶がない、唯石城郡內の町村長三十余名が片濱廻りの陳情書に捺印して居ることは郡民の總意であり更に議員が百五十圓かを濫費したと云ふ點の樣であつた。

若し其陳情書が郡民の總意として鐵道當局に反映し之れを認むるところとなれば誠に自分等陳情委員一同贊意を表し滿足し[illegible]ら、今回の陳情は路線の爭奪を廢して一日も早く路線を決定して工事着手を希望したるに過ぎないのである

然し今回の上京に依つて工事着手が繰延べになつたことを初めて發見し驚いたのである、今後此問題を如何にして進むべきかゞ委員の考慮した問題で東北振興に名を藉り其力に依つて進むことが有利と考へ各方面に其陳情運動をしたのである

三十余名の町村長の陳情書が果して郡民の總意でありと鐵道當局が認め奏効する事は中々疑問とする處ではあるまいか現に本件に尤も重大關係を有する「小名濱町長」は片濱、鹿島、湯本の三線何れの陳情書にも記名調印されて居る、鐵道省は是れを見て如何に考へるものであろふ、小名濱町長のみではない多數の町村長中には調印して呉れと類まれるから斷ることも出來ないから無責任の樣だが調印して遺いた雙方に調印したと口外せられて居るのである

次に今迄の陳情に際し市費を百五十圓か二百圓を浪費とか濫費したと攻擊されて居るが、多田井氏は今回初めて議員になつたのではあるまい平町會議員も二期當選されて居つた筈である、旅費は規定通り市役所から支給され受領して居る、濫費とは事實無根の事柄を捏造して市會に發言し目的達成せざる事を初めから豫知しつゝ運動する事が濫費であるゝ半信半疑で運動すれば之れは浪費ともなる

今回の如きは何所に濫費浪費の事實がある殊に委員一同は知事の紹介にて貴族院議員として東北振興の樞要の任にある酒井忠正伯爵に纏々陳情し今日の陳情は非常に有意義で効果大なるものがあつたと知事の讃辭を得たのであつた。(つゞく)

平商校の就職斡旋

平商校の來春三月學窓を巣立つ若い商業戰士は七十五名、內職業の第一線に乘出すものは自家營業、進學等を除き四十三名であるが既に就職先が決定したもの二十九名あり、殘る十四名も一人で五口位の申込みを受けて居りいづれに就職すべきや迷つてゐるといふ多幸な狀態で二、三年先の就職難時代とは雲泥の相違があり、服部敎頭は左の如く語つた。

矢野校長が去春來懸命に卒業生の就職開拓に努力されたこの苦心がかやうな結果を招いだものだと思ふが、更に本校が市立商業ではあるがその實質的敎育が關東關西の一流會社、工場等にも認められ逐年就職率が向上して來た事は本校として實に喜ばしい、殊にこの時局は思想剛健な然もヤングゼントルマンとして恥かしからぬ青年を要求してゐるのだがらこの會てない就職好況の波に乘つて明年度からは時局に相應しい教育方針をたて一人でも多く良い卒業生を送り出さうと全職員念願して居ります。

尙決定された就職先は目下の處左の如くである。

三菱商事一、同銀行一、同鑛業一、東京動產火災二、同瓦斯電氣工業一、東洋棉花一、安田銀行一、明治火災一、鹽水港製糖一、富國徵兵一、日立鑛山一、滿洲電業一、東京佐々木營業部三、同石山靜雄商店二、同猪田喜三郎商店一、古河炭礦三、東京瀧富商店一、東京昭和人絹一。

藥劑士 堀功調劑
よく効く めぐすり 神教水 一瓶二〇錢

發賣元 (文) 魁文堂

☆各種清酒品評會成績
昭和六年以來全縣下最優等連續入賞
昭和八年以來東北六縣下最優等連續入賞
昭和九年全國最優等連續入賞

於第七回東北六縣清酒品評會

銘酒
榮光
エイセイ
名譽賞受領

いよ〳〵東北第一の酩酒となりました
何卒倍舊の御愛顧を御願ひいたします

若松市
醸造元　宮森榮四郎
平市
特約店　山洒店
電話二〇七番

平驛前
昭和タクシー
電話三三四〇番
サシミ

いしらか愛しい
お子様用
冬の御仕度
製編毛
毛糸服
毛羽織ブ
毛一袖無
スミスオーバ
其の他色々
ヤルツ　電一四〇

北海屋の
もちあめ
箱入三十錢ヨリ
壹圓マデ
◎淺草のり十錢ヨリ四十錢マデ
各種アリスマ
平市二
北海屋商店
電話三八八

吸入用酸素
純度99%

度量衡
モノサシ
ハカリ
マス

計量器
体温器
寒暖計

寫眞機
材料一式
關内藥局
電話四〇番

ハカリ（トリヲタマイト）ノ敢緒・錘糸・修覆致シマス

花柳病科
泌尿器科
皮膚科　專門
診療　午前八時ヨリ
時間　午後九時マデ
平市田町（電話六九一）
入院隨意
江尻醫院
醫學博士　江尻伊三郎

女中さん募集
平市二丁目
大村屋旅館
電話一七三番

診療時間
夜間診療
胃腸病科
性病科
內科
專門
皮膚病科
泌尿器病科
花柳病科
肛門病科
松村醫院
平市南町（電一〇七番）

診療科目
一、齒科一般
保存科
補綴科
齒列矯正科
小兒齒科
齒槽膿漏科
一、口腔外科
一、レントゲン科
◇看護婦至急募集
中野齒科醫院
院長　日本齒科醫學士　中野惠次
日本齒科醫學士　西川誠
平市田町（松月堂向）
電話五〇九番

債券賣買
金融
質物一般
多田井商店
平市大工町
電話五九一
振替仙台一五三九

三百年の歴史を有する
家傳靈藥
馬相ハンサキ
消食散
一名かげの藥
代理店　平市大町
丸龜商店
電話一三三番

特許新洗劑
モノゲン
漬けて十分間
揉まずに落ちる
モノゲンは石鹸とは原料から異つて居て、瞬間殺菌力強アルコールと云ふ新原料から製造されたもので、水に溶いても中性で毛織を洗つて生地を縮める事なく、且又人絹やステープル製品も短時間に揉まずに、白物は勿論、美しく洗へ、其上漬け出しが無で、どんな生地でも理想的に洗へる新洗劑です
定價一・二〇　五〇　三五
ゲンブマルセール石鹸本舗　第一工業製藥株式會社

ゲンブ石鹸
ゲンブマルセール石鹸
網、麻、細繊物等のお洗濯に、何遍洗つても絶對に生地を傷めず、完全に汚れ垢を落し、美しく綺麗に仕上げ、且又その上保存を良くするのがゲンブマルセール石鹸の最大特徴です。又食器洗ひに用ひても有効です。
藥局デパート小間

特約店　中野洋品店　平二・電五三